令和８年10月25日第719号

一般社団法人日本女性航空協会
Japan Women's Aviation Association

719 2026 Autumn

空のワルツ

空を愛する女性のネットワーク
https://www.jwaa.or.jp/



REPORT & INTERVIEW

日本一小さなエアライン
天草エアラインの果敢な挑戦

祝！鐘尾みや子前理事長
ポール・ティサンディエ賞受賞

表紙イラストは生成aiにて作成しました。

REPORT & INTERVIEW

日本一小さなエアライン

「天草エアライン」の果敢な挑戦



2000 年 3 月、天草空港開港と同時に就航を開始した天草エアラインは、以来、たった一機で運航を続けている。業界として信じられない形態だ。第三セクターとして誕生した経緯からぎりぎりの経費で運航し、しかも長さ 1,000m の天草空港のため性能面での搭乗者数その他の制限もある。それでも、島民に愛されながら運航を続けている陰には、社員たちの涙ぐましい努力があった。

取材・文：浦松香津子
写真：目々澤雅子

天草エアラインの概要と歩み

社名　　：天草エアライン株式会社
本社　　：熊本県天草市
設立　　：1998 年 10 月
事業内容：国内定期航空運送事業・
　　防災ヘリコプター運航受託
従業員数：61名（2026 年現在）
路線数　：10 便／日

2000 年　天草空港供用開始とともにボンバルディア DHC−8-100 による天草―福岡線、天草―熊本線就航
2010 年　熊本―大阪・伊丹線就航
2016 年　ボンバルディア DHC−8-100 退役、ATR42-600 による運航開始
2019 年　同一機材のオリエンタルエアブリッジ、日本エアコミューター、及び日本航空、全日本空輸と地域航空サービスアライアンス有限責任事業組合設立した。これにより機材、部品調達、乗務員訓練などの相互協力が可能となった。
2023 年 10月　協業体制の維持と進化を目指して地域航空サービスアライアンス協議会を新設。

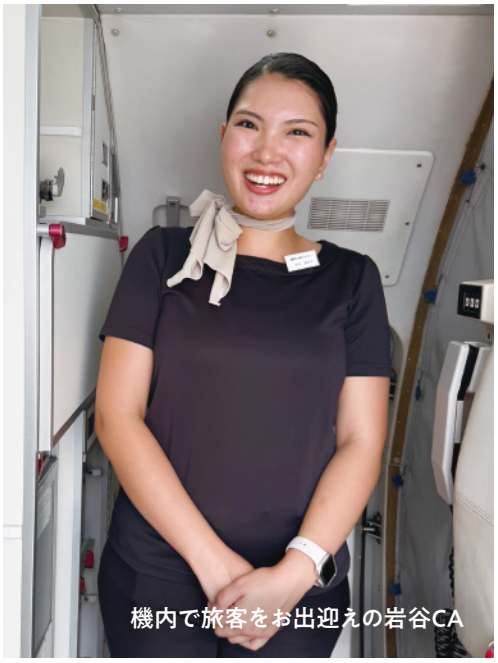
AMX202 便　搭乗レポート
熊本発 14:50 ― 天草着 1515

ATR42 の「みぞか号」は、熊本空港の一番端の搭乗口 1 番より地上を歩き後ろのドアから搭乗する。乗客は 13 名、うち 8 名の大阪からの乗り継ぎ旅客に「またご一緒します」とあいさつする 1 人乗務の CA さんは安全確認の後最後尾に着座した。熊本―天草はフライト時間 20 分程度。天草五橋で本土とつながってはいても地上移動だと 2 時間半は軽くかかる。島民の貴重な足だが、観光客の利用ももっと増えてほしいところだ。

ほぼ定刻通りに熊本空港 RWY07 より離陸。雲の多い日だったが、天草に近づくにつれ雲の合間から美しい天草の島々が見えてきた。長崎の雲仙がかなり近くに見え、北側から RWY13 へスムーズな着陸と思ったらかなり減速が強い。短い滑走路のせいだろう。短いフライトだがとても楽しい。

滑走路端でぐるりとターンしてランプにスポットイン。降機後みぞか号を見返し、誘導されながらターミナルへ向かう。もちろん機体をバックに写真も撮る。機体を近くに見ることができるのが何よりいい。

全社員のアイデアで勝負!



機内で旅客をお出迎えの岩谷CA



ステップを降りて歩いてターミナルビルへ。機体との近さが最高!

現在は福岡3往復、天草―熊本―伊丹の1往復、合計10 便を“みぞか号”（「みぞか」とは天草弁でカワイイ）が飛んでいる。親子イルカ塗装がとてもキュートで、島民に愛されている。NHK ドキュメンタリー番組『ドキュメント72 時間』で密着して紹介され、注目を浴びて乗客数も少し上向きらしい。

パイロットは総勢7名、客室乗務員（以下 CA）に至ってはわずか 5 名、うち 2 名は運送部との兼務の為、実質 4 名で回す。社員数 61 名、天草空港では総出で地上ハンドリングなどすべての業務を担う。CA はじめ社員全員でアイデアを出し合った数々のグッズ、手作りの機内誌など、「みぞか号の人」になった瞬間に心奪われる仕掛けがたくさんあった。

「今日のCAは誰かな？」CA スタンプラリー

常連客にはそれぞれ推しの CA がいるというううわさもある。機内に搭載されたファイルには 5 名の CA の自己紹介ページがあり、しかも!各 CA 名前入りのスタンプラリーカードがあるという。搭乗時スタンプを押してもらえるとのことで、その発想には度肝を抜かれた。





機内誌は手作りで、5 名の CA さんの自己紹介も。

ほかにもエチケット袋は 40 ～ 50 種類、不織紙のヘッドレストカバーも全席違うものを作成、安全のしおりさえも整備士のお子さんをモデルにして手作り。聞けば聞くほどこの会社が好きになってくる。

大人気！「天草キャッツ・アイ」のCAさんたち

トータルコーディネイトされたプログラムが就職の
機会拡大と人材の早期戦力化を図ります。
株式会社 A.R.T.
アビオン エアラインスクール
東京 東京都港区元赤坂1－1－15 ニュートヨビル7階
電話 03-6804-6184 FAX 03-6804-6183
大阪 大阪大阪市北区梅田1丁目3－1 大阪駅前第一ビル3階
電話 06-6136-3110 FAX 06-6136-3111
E-mail : info@avion-air.com
http://www.avion-air.com

客室部長の太田昌美さんと搭乗機の CA だった岩谷由紀子さんのお二人へインタビューし、天草エアラインならではのやりがいや天草の魅力を聞いた。ちなみに取材者・浦松も熊本出身なので熊本弁で話がもりあがる。黒いトップスとパンツのシャープな制服で、太田部長曰く「キャッツ・アイを意識してます!（笑）」

客室部長 太田昌美さん 55歳 天草出身

中学卒業後働きながら定時制高校に通い、卒業後 CA を夢見て福岡の専門学校へ通ったものの、母親が倒れ夢半ばで天草へ帰ることになった。

1998 年会社設立時の CA 一期生募集に応募したが、合格かなわず派遣で予約係として業務。CA 希望と伝えて 2 年目に CA として入社を果たした。子どもを育て、病気の母親を介護し続けながらの勤務だったという。

「うちの会社はお金はなかけど、社員みんなのアイデアば出していろいろ頑張っとります。機内誌も手作りで、CA 推しの観光地、グルメ情報などを工夫しとるとです」とおっしゃる太田部長は、ずば抜けた明るさで「名物 CA の太田さん」と名を馳せている。

客室乗務員 岩谷由紀子さん 25歳 佐賀出身

高校卒業後 CA になりたくて福岡の専門学校へ。グランドスタッフ募集に応募し 2024 年採用、採用時に CA 希望と伝えたことで客室部に配属され、乗務歴 1 年 3 か月となった。「夢見ていた仕事なので毎日楽しいです。地元の方の搭乗が多く、常連の方に顔と名前を憶えてもらえるのが嬉しいところです。もっと天草のいいところを伝えて呼び込んでいきたい」と声がはずむ。搭乗時も、満面の笑みとよく通る声が印象的だった。


岩谷由紀子さん（左）と太田昌美客室部長（右）

たった 1 機での運航には、2018 年に日本エアコミュータ社へ整備業務を委託する地域航空アライアンスを結ぶまで、みぞか号の重整備時や耐空検査時には運休という重大な課題を抱えていた。経営面でも常に綱渡りの状況を社員一人一人の奮闘によって乗り越えてきた会社である。

旅客に直接向き合う 5 名の CA さんたちも、この日本一小さなエアラインの搭乗客に満足していただくことはもちろん、日ごろから応援してくれている島民、県民の思いにこたえるべく日々努力を重ねている。

7 月の熊本地震では天草地方の被害は比較的小さかったが、地震の影響による観光への打撃は大きい。「九州ふっこう応援割」もスタートしたこの秋、冬にぜひ天草を訪れていただきたい。美しい島々と海の幸、名物鶏の天草大王、そして暖かかおもてなしが待っとるけんね（熊本弁）。

第 2 回
私の推し！空港 | 天草空港（熊本県）



2018 年、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン」に登録され、注目度アップの熊本県天草市にある天草空港が今回の「推し!空港」。展望デッキからは、みぞか号の着陸、スポットインがすぐ下にみえます。作業スタッフの動きも一目瞭然、降機、搭乗する人も何なら声をかけられそうな近さです。

また、ターミナルビルの売店にある天草エアライングッズも超かわいい!今回の取材でも思わずいろいろ買ってしまいました。

飛行機好きならぜひ訪れてほしい天草観光の目玉になる空港です。


みぞか号のかわいいグッズがたくさん買えます！

訪問！天草フライトサービス

天草空港には管制官も運航情報官もいませんが、天草フライトサービスがあります。ここの通信を担っているのは一般財団法人航空機安全運航支援センター天草事務所の方々。平川哲司所長と﨑間龍也さんに管制塔のような通信室を特別な許可をいただき見学しました。もちろん見晴らしは最高、みぞか号のスポットイン、次便の離陸まで通信の状況や業務、設備等を説明してもらいました。

情報圏の無い天草空港は IFR 運航が実施されるため、VMC（有視界気象状態）が情報圏と同じとして告示で指定されている日本で 3 つの空港のひとつ。天草エアラインは出発時、地上で福岡アプローチから IFR クリアランスを受領ののちフライトサービスにコンタクト、滑走路や風向風速などの情報を提供されてタクシーアウト、離陸していきます。付近を飛行する訓練機、天草空港に着陸する自家用機もフライトサービスのお世話になります。

通信業務だけでなく、鳥類対策など安全管理にも携わる事務所の方々は航空局等 OB と女性事務スタッフを加え総勢 9 名。次回は小型機で飛来しますのでよろしくお願いします。


天草フライトサービスの通信室にて、
右より平川所長、﨑間さん、取材の目々澤雅子、難波章子


スポットインする
みぞか号がよく見える


風向風速情報は
航空機にとってすごく重要

そら女子のエンタメ情報９

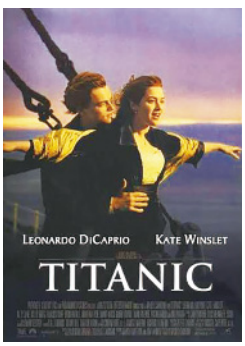
★映画「タイタニック」
★朝日新聞“私の描くグッとムービー”（2021 年 7 月 16 日掲載）
「壮大な『人情噺』に見事なオチ」by 登龍亭獅篭さん（落語家・漫画家）

映画「タイタニック」をご存知の方は多いと思うが、ラストに出てくるパイロット姿のローズの写真にお気付きだろうか?

ある日､この写真からイメージしたローズの絵と「このシーンこそがオチであって、これのために全部が必要だった･･･」と書かれた新聞コラムに釘付けになった。落語家・漫画家の登龍亭獅篭 (とうりゅうていしかご) さんの書いた記事だ。

私は写真よりもドラマティックに伝わるこの絵にシビレて新聞を切抜き、長らく持っていたのだが、思い切って獅篭さんに問合せてみると、サインを入れたシルクスクリーンを販売して頂けた。それも、当時の新聞記事の抜粋と、映画「タイタニック」の例の名場面で､ローズがつぶやく「私、飛んでいる!」やジャックが歌う「Come Josephine, In My Flying Machine」が、実は映画の中で繋がっているという新情報が書かれた文書も併せて。船の話にこんなにも航空が潜んでいたとは・・・獅篭さんに感謝!

あの時代に女性が飛行機を飛ばすということが、どれほど大きな意味を持つことか・・・ローズの人生に大きな拍手を!　と、その前に皆さん、長い映画ですがもう一度よく見直しましょう!!　　By　ポッポ





祝！鐘尾みや子前理事長 ポール・ティサンディエ賞受賞！

FAI ポール・ティサンディエ賞を受賞して
鐘尾みや子

このたび、長年にわたる航空スポーツとしての曲技飛行競技分野（CIVA）での活動、及び女性航空協会理事長としての活動が認められ、統括団体である日本航空機操縦士協会からの推薦、日本の NAC（National Airsport Control）である日本航空協会での審議を経て、この名誉ある賞を受賞することができました。

CIVA の活動としては、2006 年から主としてポーランドでジャッジの経験を積み、2012 年から 2019 年までアジア圏唯一の FAI 公認ジャッジとして曲技飛行世界選手権の正ジャッジを務め、2006 年から 2024 年までは CIVA の日本代表委員（デリゲート）として毎年開催される定時総会に出席し、2012 年から 2014 年まで CIVA グライダー曲技飛行小委員会メンバーとして活動しました。一方、国内では 2010 年から 2013 年に開催された全日本曲技飛行競技会のチーフジャッジを務め、曲技飛行グライダー「MDM-1 FOX」を購入して曲技飛行の練習環境を整え、選手の育成を行ったほか、日本各地でデモフライトを披露するなど曲技飛行競技の啓蒙活動を行ってきました。また、日本女性航空協会の理事長を 2009 年から 2024 年まで務め、女性パイロットの支援はもとより、広く航空文化の発展と啓蒙を目指す活動を継続して行い、航空スポーツの分野にも支援を行ってきました。

10 数年にわたり、毎年夏はヨーロッパの片田舎の飛行場で陽ざしや虫と闘いながら日がな一日空を見上げ、二百回、三百回もの採点を行うのはかなりきつい仕事なのですが、不思議とつらいと思ったことは一度もありませんでした。曲技飛行が好きで、自分でもアメリカで小さな競技会に参加したりしていたので、面白さのほうが先に立ってしまったのでしょう。自分が好きで打ち込んできたことに対して、このような過分の評価をいただけたことは本当にうれしい限りです。航空スポーツの中でも曲技飛行分野は競技人口も少なく、一般にも広く認知されているわけではないので、まだまだやるべきことはたくさんあると思っています。今回は本当にありがとうございました。



9月18日空の日の表彰式にて、一般財団法人日本航空協会 進俊則 副会長より認定証を授与された鐘尾みや子前理事長

ポール・ティサンディエ賞とは？

国際航空連盟（Federation Aeronautique Internationale：FAI）は、「空の国際オリンピック委員会」ともいわれ、航空スポーツの競技会を通じて世界各国の親善と友好を深め、国際平和を促進することをその目的とし、航空のみならず宇宙も含めた世界記録の公認、世界選手権の公認、各種航空技能の認定と成績の証明、航空功労者の表彰などの役割を担っています。

ポール・ティサンディエ賞は 1919 年から 1945 年まで FAI 事務局長を務めたポール・ティサンディエ氏にちなんで 1952 年に制定されたもので、航空一般、特に航空スポーツ発展のために、献身的努力を傾注し、指導的役割を果たし、その業績が顕著である個人にのみ授与される、FAI で最も名誉ある賞です。



メンバー☆リレー紹介

私とJWAA

賛助会員：小木曽 望さん

大阪公立大学大学院教授・博士(工学)

「大阪公立大学 堺・風車の会」、聞いたことありますか？

毎年夏に琵琶湖で開催される鳥人間コンテスト（https://www.ytv.co.jp/birdman/）（読売テレビ主催）の人力プロペラ機部門に出場しているチームです。2026年の第48回大会までに28回出場し，優勝6回を達成してます。ただ残念ながら，最近10年間は優勝から遠ざかっています。詳しくは，https://www.sakai-fusha.com/ をご覧ください。2022年のNHK朝ドラ「舞いあがれ!」にも協力しています。

さて、このチームは堺市の「町おこし」として、1993年に堺市役所と商工会議所を中心にチームが結成され、当時の幡谷堺市長が「堺・風車の会」と名付けられました。1970年頃まで堺市の沿岸部に灌漑用の風車がたくさん使われていたことが由来です。1994年に初出場したときのパイロットは堺市役所に勤める女性職員でした。そのときに大阪府立大学（現 大阪公立大学）に入学した学生がチームに参加し、彼らが1997年に当時の新記録 9761.56 mを飛行して初優勝。その後、大学の正式なクラブとなり、「大阪府立大学 堺・風車の会」と大学の名前の入ったチーム名となりました。私がこのクラブの顧問を務めるようになったのは2001年ですが、現在も創始者の社会人の方々は、物心両面でチームを支えていただいております。

鳥人間コンテストでは高さ10mのプラットフォームから飛び立ち、湖面に着水しますので、「どうやってテストフライトをするの?」と訊かれることがよくあります。最初は大学のグラウンドで滑走して離陸、すぐに着陸する練習を繰り返します。ある程度、飛べるようになると、私たちのチームは和歌山県白浜空港の旧滑走路（1200m）を借りて、滑走路内で離陸、飛行、着陸を行います。陸上で離陸、着陸できるように、車輪を備えてます。「そんな大きな飛行機をどうやって運ぶの?」と訊かれることもあります。人力飛行機の翼幅は25～30mくらい。最初からトラックに乗るように4mくらいの長さに分割しています。

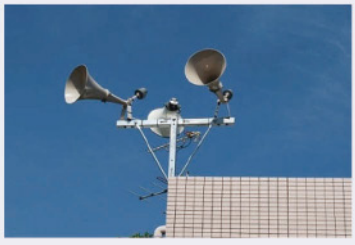
2000年に出版された「鳥人間の本」のチーム紹介欄で、創始者の方々は「ぼくらの楽しみは学生の成長を見守ることにシフトしました」と述べてます。私自身が、若者の成長を見守る楽しみがわかるようになったのは顧問を引き継いで数年たった頃でした。それが、私が25年以上も顧問を続けている理由なのでしょう。長いこと顧問をしていると、さまざまな機会に、大学時代に鳥人間で活動されてた方、鳥人間が好きな方に出会います。この女性航空協会との出会いもそのひとつです。「出会いが人生を豊かにする」というのは陳腐な表現ですが、それを実感しております。





大学グラウンドでのテストフライトの様子

私たちは、空港と地域との共生を図るため、空港周辺の環境改善に取り組むとともに、
空港と地域の活性化を図るための事業の支援を行っています。







一般財団法人　空港振興・環境整備支援機構
〒105-0011　東京都港区芝公園1-3-1 留園ビル5F　TEL:03-6452-9001　FAX:03-6452-9251

第 11 回　女性航空教室　Yes, I Can!

「女性航空教室 Yes, I Can!」を国土交通省航空局と文部科学省の後援を得て開催します。主催は運航会社や関係団体、航空専門学校などが参加する「航空広報戦略推進協議体」。活躍する現役の女性整備士、女性パイロットが講師を務め、仕事のやりがいやこれまでの道のりなどの話を直接聞ける貴重な機会です。オンライン配信も行いますので、会場に来られない方も参加登録ください。

過去 10 回、航空に興味ある中学生～大学生が参加し、空の世界へ羽ばたきたいという気持ちをより強くしてくれました。この教室に参加したことで実際にパイロットになって、今度は講師として登壇するというサイクルも生まれています。身近な航空に興味のある女子にご紹介をお願いします。これまでの教室の報告は当協会のホームページに掲載しています。





編集後記

●初めて搭乗した天草エアラインのキャビンは真っ赤なシートが印象的で、客室内装のデザインは著名なイタリア人工業デザイナー・ジウジアーロ氏だそう。CA さんの制服とのコントラストが素敵だったので、撮影した写真を加工し表紙に採用しました。（UK）●天草エアラインの小さな航空会社だからこそできる、人と人との距離の近さ。CA さんたちが本来の業務以外にもさまざまな仕事をこなしながら、明るく乗客を迎えている姿には、微笑ましさと同時に、胸を打たれるものがありました。（MM）

発行日：令和 8 年 10 月 25 日
編集印刷発行人：一般社団法人日本女性航空協会（1952 年 5 月設立）
〒105-0004　東京都港区新橋 1-18-1　航空会館9F
TEL：03-6811-2377 ／ FAX：03-6811-2388
e-mail：sora-ai@jwaa.or.jp　https://www.jwaa.or.jp

EDITOR IN CHIEF: URAMATSU Kazuko
DESIGN EDITOR: KOIZUMI Yuna
Copyright 2026 Japan Women's Aviation Association. All rights reserved.
© 一般社団法人日本女性航空協会　本記事の無断転載を禁じます。